

おめでとうございます

県政発足記念日知事表彰

このたび、次の方々が平成20年度愛媛県政発足記念日知事表彰を受賞されました。

商工労働観光功労

建設功労



愛媛県商工会議所連合会副会頭・西条商工会議所会頭

伊藤剛吉氏（喜多川）



元愛媛県建設業協会理事

伊藤善文氏（氷見西）

おめでとうございます

栄典受章

このたび、次の方が受章の榮譽に輝きました。

叙勲

瑞宝双光章（教育功労）



高橋 詮氏（喜多川）

昭和15年から40年の長きにわたり、学校教育に携わり、この間、神拝小学校長等の要職を歴任され、生徒の健全育成および教育環境の発展に多大な貢献をされました。

笠松山山林火災の消火活動を称え

西条市消防団に
消防庁長官褒状を授与

昨年8月24日に発生した今治市の笠松山山林火災において、夜を徹しての活動で延焼の拡大を食い止めた西条市消防団の功績に対し、消防庁長官から褒状が授与されました。

この褒状は、消防団の地域活動の中で、大規模災害時における顕著な活動を行った全国21消防団に贈られるもので、2月25日(木)に東京の日本消防会館「ニッショーホール」にて表彰式が執り行われ、岡本保消防庁長官から西条市消防団の藤田修団長に褒状が手渡されました。

3月2日(月)には藤田団長が今回の受賞を報告に市役所を訪れ、伊藤市長は、笠松山山林火災の延焼を食い止めた消防団の一糸乱れぬ連携した消火活動を称えていました。



▲消防庁長官褒状の受賞を報告に市役所を訪れた藤田団長（写真中央）

「千の風になって」のまちづくり
新潟市・七飯町・西条市が連携

名曲「千の風になって」ゆかりの新潟市（作曲家・新井満氏出身地）、北海道七飯町（同曲誕生地）、西条市（テノール歌手・秋川雅史氏出身地）が連携し、この歌をテーマとしたまちづくりを推進していこうと、2月13日(金)・14日(土)に新潟市で「千の風サミット・音楽祭」が開催され、当市からは「千の風になって」のまちづくり実行委員会や西条葵コーラス、秋川暢宏さん（雅史氏実父）など総勢34名が参加しました。サミットでは各市町でのまちづくり活動の紹介や意見交換などが行われ、今後の3市町のより強い連携・交流を深めるべく、「サミット新潟宣言」を採択しました。

音楽祭のフィナーレでは、新井満さんとソプラノ歌手・Y U C C Aさんも参加して「千の風になって」を大合唱し、一つの歌でつながった絆を確かなものにしていました。



満員の会場1500人による大合唱で迎えた音楽祭フィナーレ

新潟市で「千の風サミット・音楽祭」開催



▲サミット新潟宣言発表後、握手を交わす（左から）篠田新潟市長、中宮七飯町長、新井満氏、真鍋西条市長代理



▲音楽祭で美しい歌声を披露する西条葵コーラスの皆さん（指揮は秋川暢宏氏）